

はまだより

パナソニック松愛会
横浜東支部／横浜西支部

2018年10・11月号 No.121
ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/yokohama/>

発行人 野口 彰
編集人 小野喜一

グランドシニア会員の皆様へ 「友愛訪問」にうかがいます

「グランドシニア会員」（75歳以上）の皆様、「友愛アンケート」にご回答いただきありがとうございました。松愛会ではアンケートで「友愛訪問可」とご回答いただいた方のご自宅へ、「友愛訪問」をさせていただきます。（なお、9月22日（土）開催の「グランドシニア懇談会」に、ご参加いただいた方は除きます）
「友愛訪問」は、10月から11月下旬にかけて、地区の支部役員（旧・地区委員）が、事前に電話などで会員の皆様のご都合などを伺ったうえで、訪問させていただきます。ご協力をお願いします。

「グランドシニア懇談会」へのご参加 ありがとうございました

9月22日（土）午前11時～午後1時30分、パナソニック（株）AIS社3階食堂に、グランドシニア会員の皆さんと支部役員他200名近くが一堂に会し、「グランドシニア懇談会」を開催しました。当日は1部・2部の構成で、1部のアトラクションでは、艶っぽい「小梅美ゆ紀師匠」の三味線と唄と語りで大いに盛り上りました。2部の懇親会では食事をしながら懐かしい仲間たちと健康で再会できることを喜び合い、昔話などで楽しい時間を過ごしていただきました。参加者の皆さんにお互いこれからも健康で暮らそう、そして来年もまた元気に参加しようと誓い合いお開きとなりました。



地球環境の健康を目指して 第30回「鶴見川鴨居高水敷」植生保全活動のご案内

鶴見川鴨居高水敷（河川敷）の植生保全活動は、鶴見川の植生を回復し、子どもたちが自然に親しめる環境づくりをめざして、神奈川県横浜治水事務所と県民が共同で行う活動で、横浜東・西支部は2009年からNPO法人鶴見川流域ネットワーキング（TRネット）と連携して行っています。毎回多数の会員とご家族の参加をいただき、また労働組合とも協力して取り組んでおり、今回は通算30回目に当たります。ぜひ皆様のご参加をお願いします。

- 日 時：10月6日（土）午前10時～11時30分
現地集合時刻 午前9時45分
※終了後、参加者の交流バーベキュー大会（会費2,000円）を予定しています。あわせてご参加ください（雨天でも濡れない場所で実施します）
- 場 所：JR横浜線・鴨居駅から橋を渡って右側へ約100m先の河川敷にご集合ください。
- 作業内容：外来種植物等の刈取りと河川敷の清掃、川の生物調査
- 準 備 物：野外作業ができる服装（長袖）、軍手、帽子、タオル、飲物
- 申 込 先：針谷 俊隆 TEL/FAX 042-755-5402
メールアドレス shoaiyokohama@yahoo.co.jp

※申込締切は10月3日（水）



(昨年の活動アルバムから)
(上)伸びきった雑草と格闘 (下) バーベキュー大会で「汗を流した後の味は格別」と会話が弾む

江戸の街へタイムスリップ！

「小江戸」川越(かわごえ)の散策へ バスツアー

「秋の社会見学会」のご案内

恒例の「秋の社会見学会」は今回、江戸の風情を感じ取ることができる町、「小江戸」川越の散策に向けてバスツアーを企画しました。川越は蔵造りの古い街並みが特徴。街のシンボルとなっている「時の鐘」は、3層構造の鐘楼で高さ約16メートル。現在も1日に4回、昔と変わらぬ鐘の音を響かせています。

また、「造幣局さいたま支局」の博物館の見学も今回のコースに加えています。この工場ではコイン収集家に人気の、ブルーフ貨幣（表面を鏡のように加工し、模様をつや消しにして浮き出させたコイン）を製造しています。お金の歴史も学べます。皆様のご参加をお待ちしています。

(詳細は同封のチラシをご参照ください)

◆実施日: 10月30日(火) (雨天決行)

◆集合場所: JR横浜線 新横浜駅北口改札(2階)

◆集合時間: 午前7時45分 (午後5時頃帰着予定)

◆見学先: ①「小江戸」川越街並み散策
②造幣局さいたま博物館

◆募集人数: 松愛会会員とご家族 50名 (バス1台)

◆応募締切: 10月20日(土)

※定員になり次第締め切らせていただきます。
ご了承ください。

◆参 加 費: 4,000円 (昼食は自己負担です)

◆申込方法: FAX、ハガキ、メールのいずれかでお申し込みください。
メール: shoaiyokohama@yahoo.co.jp

◆服 装 等: 街並み散策に適した軽快な服装と運動靴で
ご参加ください。



江戸の風情を感じる川越の街のシンボル「時の鐘」



造幣局さいたま支局の工場と博物館

引き続き 松愛会への新規加入を募集中！ 心当たりの方に お誘いのお声掛けを

入会条件緩和で 定年退職者でなくても
勤続10年以上・満50歳以上なら可

昨年、「松愛会規約」が改定され、会員の条件は定年退職(扱い含む)以外でも可になりました。①パナソニック(株)(松下通信工業等の関連会社や労働組合含む)に、②10年以上勤務した(定時社員含む)、③満50歳以上の方については、④現会員の推薦を受けて、入会資格が得られます(入会金 20,000円、年会費 2,000円)。例えばご結婚やご出産などで定年前に退職された方も、この機会に改めて入会をご検討いただけたくなりました。お声掛け等でご協力いただいた結果、既に15名の方々が、新しく入会されています。この活動は引き続き実施していますので、心当たりの方がおられたら、ぜひ入会についてお声を掛けていただきたい改めてお願いします。詳細等は松愛会HP(<http://www.shoai.jp>)をご覧ください。ご相談は各地区の支部役員(旧・地区委員)まで。

「松愛会 横浜」で検索すると、横浜東・西支部のホームページが見つかります。そのトップページの写真は、横浜東・西支部の地域の隠れた名所シリーズで、毎月更新しており、興味がある方は写真をクリックすると詳しい情報のページが開きます。8月は「二ヶ領用水」で、クリックすると川崎市役所の案内ページが出ました。(写真)また、一番目立つトップページの中央には、最新のイベント情報・活動報告を「New」と表示しており、タイトルをクリックすると、内容を確認できます。ぜひご注目ください。

その下には、松愛会本部のページやパナソニックの企業ページはもちろん、健康保険組合や企業年金基金、共済会などへのリンクがあり、必要に応じて活用できます。

ホームページの左列には支部の活動に関する目次があります。例えば「クラブ活動」を選ぶと、楽しい写真、記事が満載です。懐かしい思い出の写真や記事は、「はまだより」を選び、21年前の創刊号(1997年)以降の全てのバックナンバーの中から探せます。また、特に「訃報連絡」には、全国の会員と奥様の訃報速報へのリンクがあり、松愛会の会報『松愛』の訃報記事よりも早くご覧になれます(※パスワードの登録が必要です)。支部でホームページを活用している会員数は、約1000人(支部会員総数の約50%)。毎日60~100件のアクセスがあります。2001年のホームページ開設から17年、アクセス件数が累計25万件を超えるまでになりました。今後ホームページの一層の充実をめざしていきます。

皆さんから忌憚のない、ご意見をお寄せください。

(ホームページ委員 浜田 博)



8月は支部のトップページ(左)「二ヶ領用水」の咲き誇る花の写真をクリックすると、右の川崎市の案内ページが開きました

65歳、70歳「地域別節目懇談会」のお知らせ

65歳、70歳の節目の会員を対象として毎年開催し、大変好評をいただいている「節目懇談会」を、今年度も実施します。

11月下旬から12月中旬を目途に、横浜東・西支部の副支部長担当エリアの4ブロックで実施する予定です。今年度の対象者は65歳会員の方が53名、70歳会員の方が91名です。同じエリアで同年代の会員が集まるので、同期会としても旧交を温める絶好の機会となります。詳細は10月以降に各地区の支部役員から対象者の方へご案内しますので、ぜひ積極的なご参加をお願いします。



健康を祝して乾杯(昨年の会場風景)

今後の主な 支部行事 予定

- ◆新春懇親会 1月19日(土)午前11時30分から パナソニック(株)佐江戸事業所(予定)
- ◆健康づくり活動 3月16日(土)(予定)
- ◆関東支部共催 観劇会 3月(日取り未定)
- ◆新会員歓迎・懇談会 4月21日(日)
- ◆春の社会見学会 4月(予定)
- ◆支部年次総会 5月25日(土)(予定)



「こども食堂」に余剩食材を無償提供 中臺(なかだい) 博さん 66歳(相模原市南区)

最近、まだ食べられる食材が余ったり、賞味期限が過ぎると大量に廃棄されてしまう「食品ロス(フードロス)」が社会問題になっています。その一方で余剩食材を求める人たちがいます。例えば「こども食堂」。貧困家庭や一人ぼっちで暮らす子どもたちのために場所を用意し、無償や廉価で食事を提供する活動で、次第に増えていますが、食材の確保に苦労することも多いようです。余剩食材を有効活用し、その無償提供を通じて「こども食堂」を支援する活動をしているボランティア団体の一つが「フードコミュニティ」。中臺さんはその代表を務めます。農家で作りすぎた野菜・果物や、店の賞味期限間近の食材等の提供を呼びかけ、要請があれば引き取りに行き、集まった食材をフェイスブック等のインターネットを通じて情報発信し、「こども食堂」の求めに応じて届けています。活動地域は相模原市全域。昨年度は延べ28カ所の「こども食堂」に約590人分の食材を提供しました。地元でも注目を集め、タウンニュース、エフエムさがみ等の地域メディアや、毎日新聞でも紹介されました。中臺さんが活動を始めたきっかけは、定年退職後に地域に貢献できるテーマを求めて参加した「地域活動実践講座」。そこで討議を通じて知り合った4名の仲間とともに2016年に立ち上げた活動です。今ではメンバーも10名に増え、市からの助成金と賛同者からの寄付を財源に、根強い取り組みを進めています。中臺さんは「子どもたちだけでなく、一人暮らしの高齢者も自分の『居場所』を見出せるような豊かな地域コミュニティを築くことを、行政だけでなく、市民の自主的な活動としても進めることが、より大きな課題と夢です」と語り、優しそうな眼差しには熱い輝きがありました。なお、この活動に関心がある方は下記「フードコミュニティ」トップページにアクセスしてください。寄付も受け付けています。

<http://www.sagami-portal.com/hp/dnt10098/>

(レポーター 広報委員・小野 喜一)

さがみはら中央区版
掲載日：2018年5月3日(火)
こども食堂などに余剰食材を提供する団体「フードコミュニティ」の代表を務める
中臺(なかだい) 博さん
南店下溝在住 66歳
食材でつなぐ便し想い
○…作りすぎた野菜や果物、賞味期限近の食品などの提供を呼びかけ、集まった食材を市内で活動するこども食堂などに無償で配布。子どもの居場所づくりを続ける役割を担いつつ、フードロスの削減にも貢献する。それが代表を務める会員制団体「フードコミュニティ」の主な仕事だ。昨年度は延べ28カ所のこども食堂運営団体に、

タウンニュースにも掲載されました

facebook
未来に！みんなの食堂
フードコミュニティ
@foodcommunity1217
ホーム ページ情報 写真 コミュニティ レビュー 評議 活動と広告 ページを作成
おすすめとレビュー
子供食堂に違う性格ですか。近くに活動現場を募集したいですね。
名前由由香を考えさせ 活動場 手田

メールアドレス

フェイスブックでは提供された食材を紹介

クラブ活動フォトアルバム

<皆さんの参加をお待ちしています>

「麻雀クラブ」

楽しみながら、勝負で頭の活性化

毎月第2・第4木曜 横浜市西区の「麻雀サロン シルバー」で 会費2,200円



「書道クラブ」

「書は人なり」、磨けばひかります

半紙のほか、毎日書道展などへの大作も取り組んでいます。みんな小さなさいさな一步から。



ぶらり会

~今後の予定の詳細については「ぶらり会」で検索してください~

第418回

10月13日(土) 小田急小田原線 鶴川駅 改札前 午前10時集合

「県境から寺家ふるさとの森ウォーク」

小田急小田原線 鶴川駅 改札前 午前10時集合

第419回

10月25日(木) 京急本線 神奈川新町駅 改札前 午前10時集合

「旧東海道神奈川宿歴史の道ウォーク」

京急本線 神奈川新町駅 改札前 午前10時集合

第420回

11月10日(土) JR 有楽町駅中央口 改札前 午前10時集合

「江戸の水路と東京スカイツリーウォーク」

JR 有楽町駅中央口 改札前 午前10時集合

第421回

11月22日(木) 小田急江ノ島線 湘南台駅 改札前 午前10時集合

「境川を歩く③湘南台駅から藤沢駅」

小田急江ノ島線 湘南台駅 改札前 午前10時集合

* いずれも雨天の場合は中止です。

※ 参加希望の方

当日、指定場所・時間までに集合。

* 参加費200円。昼食、飲物、雨具等は各自で用意ください。

(世話役) 村田秀夫さん 045-821-0465
高木達雄さん 045-933-0495